

ヒト由来ポリ (ADP-リボース) ポリメラーゼ1、組換え

Cat. No. NATE-0507

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 PARP-1は、NADからADP-リボースポリマーを合成する核内酵素であり、特にZn²⁺とDNAに結合し、DNAの一本鎖切断を認識します。これは、短いパッチおよび長いパッチの両方の塩基除去修復に関与し、DNA鎖の切断を再結合し、p53の発現と活性化に関与しています。ラットの脳組織では、高レベルの基礎的神経DNA損傷とPARP活性が報告されています。PARP-1は、HIV-1がDNAに統合されるために必要であることが示されています。PARP-1が欠損している場合、HIV-1の生産的感染はありません。

用途 PARP-1は、NAD⁺からADP-リボースポリマーを合成する核内酵素であり、特にZn²⁺とDNAに結合し、DNAの一本鎖切断を認識します。PARP1は、PARP1遺伝子の多型に関連する人種および組織特異的な癌リスクを評価する研究に使用されました。また、癌治療の可能性のためにPARP-1の阻害剤を調べる研究にも使用されました。

別名 PARP1; ポリ (ADP-リボース) シンターゼ; ADP-リボシルトランスフェラーゼ (重合型); NAD ADP-リボシルトランスフェラーゼ; PARP; PARP-1; NAD⁺:ポリ (アデニンニリン酸-D-リボシル) -アクセプター ADP-D-リボシル-トランスフェラーゼ (誤り); NAD⁺:ポリ (アデノシンニリン酸-D-リボシル) -アクセプター ADP-D-リボシル-トランスフェラーゼ; EC 2.4.2.30

製品情報

種	人間
由来	E. coli
形態	20 mM Tris-HCl、pH 8.0、200 mM NaCl、1 mM DTT、0.1% Triton™-X 100、50% グリセロール、0.1 mg/ml BSA の溶液として供給されます。
EC番号	EC 2.4.2.30
CAS登録番号	58319-92-9
代謝経路	BER複合体、特定生物体のバイオシステム; BER複合体、保存されたバイオシステム; 塩基除去修復、特定生物体のバイオシステム; 塩基除去修復、保存されたバイオシステム; アポトーシスにおけるカスパーゼカスケード、特定生物体のバイオシステム; FAS経路とHSP調節のストレス誘導、特定生物体のバイオシステム; Notch媒介HES/HEYネットワーク、特定生物体のバイオシステム
機能	DNA結合; NAD結合; NAD ⁺ ADP-リボシル化酵素活性; 金属イオン結合; タンパク質N末端結合; タンパク質結合; 転写因子結合; 転移酵素活性、グリコシル基の転送; 亜鉛イオン結合
単位定義	1ユニットは、96ウェルプレートで22°Cで30分間に、5μgの固定化ヒストンタンパク質にNADから10フェモトモルのポリ (ADP-リボース) を取り込む。

保管・発送情報

保存方法 -20°C